

「7月号特集 農業「豊かさを生むシゴト」を読んで」

■農業に視点を当てており、非常に興味深かったです。開発途上国から多くのものを輸入している日本は、そのことについてもっと深く考えなければならぬと感じました。

(北海道/女性)

■父に寄贈される「mundi (JICA's World)」を、小さい頃は写真だけ眺めていたのですが、中学生になってからは内容にも興味を持ち始め、現在は他のメディアは伝えてくれない開発途上国の現状やJICAの支援などに意識を持って読むようになりました。特に地球ギャラリーが、その国の素顔を見られるようで好きです。大学生になっても読み続け、いつかは何らかの形でより良い世界をつくるために貢献できる人間になりたいです。

(山口県/女性/17歳)

「8月号特集 中央アジア「開かれた地域へ」を読んで」

■PLAYERSを読み、日本の養蚕技術がウズベキスタンで生かされていることを知り、興味がわきました。現地の伝統を生かしながら、品質の改良と販路の拡大を図っていくことは、地域経済の発展や生活向上に大いに役立つことでしょう。

(東京都/男性/62歳)

■中央アジアは、目立った資源・産業はないが、古代からアジアとヨーロッパを結び付ける重要な地域であった。その地の利を日本が協力することでさらに生かし、貧困に苦しむ世界の人類を救えればと思う。

(群馬県/男性/48歳)

■バスポートセンターで働いているのですが、さまざまな国へ、さまざまな事情で出入国するであろうお顔を1日に100人ほど見ます。国名もそうですが、さまざまな肩書きを背負って生きている世界中の人たちが、この冊子の内容同様、補い合っつながっていくイメージこそ、国際化、危機管理の気持ちを持つことこそ、国際化と感じています。

(富山県/女性/33歳)

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外での目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2014年11月15日

Eメール：jica@idj.co.jp

FAX：03-3221-5584 (『mundi』編集部宛)

- ① バングラデシュとネパールの石けん
- ② 書籍『輝く瞳とともに
アジアの途上国に学校をつくった人たちの物語』(p37参照)
- ③ 書籍『世界へ!
あなたも行ける4大陸 プチ“自分の旅”!!!』(p37参照)



①



②



③

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金確認後、発送手配をいたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp



次号予告 (2014年11月1日発行予定)

平和構築

世界各地で起こっている紛争。基礎的サービスや国家の統治機能の崩壊、経済活動の停滞、治安の悪化などが発生する中、日本が現地の人々に寄り添い実施している国際協力を紹介します。